

名曲鑑賞会

能 狂言
熊野 苞山伏



令和2年 7月23日(木・祝)
13時30分開演(12時30分開場)

石川県立能楽堂 金沢市石引4丁目18-3
TEL.076-264-2598

《前売》4,000円 《当日》4,500円

《若者割》30歳未満・当日のみ 2,000円 ※年齢を確認できるものをご用意ください

満席の場合、当日券がない場合があります。(若者割りを除く)

〈チケット取扱〉石川県立能楽堂、石川県立音楽堂チケットボックス、金沢能楽会事務所
主催：公益社団法人 能楽協会

※金沢能楽会のホームページより前売予約をすることが出来ます。
詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.kanazawanohgakukai.jp>

お問い合わせ 金沢能楽会 TEL. 076-255-0075



芸術文化振興基金助成事業

名曲鑑賞会

解説

佐野 玄宜

一調

唐船 とうせん

高橋 右任 麦谷 暁夫

狂言

苞山伏 つとやまぶし

〔通行人〕 能村 祐丞
〔山人〕 中尾 史生
〔山伏〕 炭 哲男
〔後見〕 山田 讓二

能

熊野 ゆや

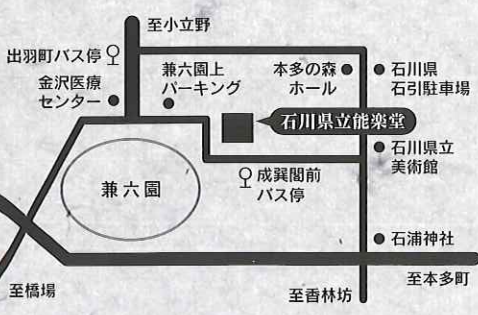
〔ツレ〕 佐野 弘宜
〔シテ〕 渡邊 茂人
〔ワキ〕 殿田 謙吉
〔ワキツレ〕 北島 公之
〔大鼓〕 飯嶋六之佐
〔小鼓〕 住駒 俊介
〔笛〕 江野 泉
〔後見〕 佐野 由於
高橋 右任 松田 若子
〔地謡〕 高野 秀幸 高橋 憲正
田屋 邦夫 広島 克栄
松本 博 島村 明宏
藪 克徳 佐野 玄宜

休憩

解説

熊野 (ゆや)

平宗盛(ワキ)と従者(ワキツレ)が出て、遠江の国池田の宿の長者熊野を久しく都に留め置き、老母の病気を理由に度々暇乞いをするが花見の友をさせるため許さない旨を述べます。池田の宿からは朝顔(ツレ)が迎えに上京します。老母の文を読んだ熊野(シテ)は宗盛に見参して、宗盛の指示で文を読み上げます。しかし切々たる老母の訴えも熊野の懇願も宗盛の心を動かすには至らず、そう気弱になるな、気晴らしをしよと、宗盛は熊野を伴い、花見車に同車します。宗盛としてもこの春ばかりの花見の友をあつさり手放すわけにはいかないようです。さて花見車は春爛漫の都大路を東へ向かい清水寺門前で下車、徒歩で参詣して、熊野は老母のことを祈誓します。遊女は花の本の御酒宴では座興が本業です。春景色を言葉に写し舞い一つも、熊野は花を散らす村雨に涙します。これを見て宗盛が帰郷を許したのは観音の御利生でしょうか。喜んだ熊野は東路を急ぎます。



《終了午後四時頃》
※都合により、番組に変更のある場合がございます。

●兼六園シャトルバス成巽間前バス停より徒歩1分
●出羽町バス停より徒歩3分